市民組織が主体となった 交通まちづくり

<u>- 「京都まちづくり交通研究所」による事業展開 -</u>

京都まちづくり交通研究所(合同会社) 清水 彰 京都まちづくり交通研究所(合同会社) 宇津克美 京都大学大学院工学研究科 中川 大



2007年度のNEDO(新エネルギー産業技術総合開発機構)事業により京都市都心部の商業者,京都大学,国,京都府,京都市などの民学官が公共交通の利便性向上と利用促進を目的として「交通環境マネジメント委員会」を設立し、議論を重ねる.

交通まちづくりの重要性を認識した 都心部商業者

京都まちづくり交通研究所(まち交研)

- -2007年商業者らが共同で有限責任事業組合(LLP)を結成
- ・技術顧問である京都大学大学院工学研究科の研究者より提案された構想と商業者による商売感覚(市場観察能力)や人的ネットワーク等の協働により、まちづくりや交通に関するプロジェクトを実施することで、都市の活性化や交通利便性の向上に貢献することを目的とする.
- ⇒"社会課題の解決に向けた商売人の知恵と専門家の知識の融合"
- ・事業の順調な推移を受けて2009年から合同会社(LLC)に組織変更



まち交研のプロジェクトの方針と内容

- ●社会への貢献
 - →すべて「まちづくり」や「交通利便性向上」など社会に貢献する.
- ●補助金の有効活用
 - →事業立ち上げ時点で活用することはあるが、経常的な運営費には使わない.
- ●継続することで需要を育てる
 - →継続の見込みがないものを実験として行うことはなく,継続する中で需要を 育てる.
- ●培ってきた協働のネットワーク
 - →プロジェクトで培ってきたパートナーとの連携により実施する.

	プロジェクト名	運営開始日
1	かわらまち・よるバス	2007年12月1日
2	新京極・ろっくんプラザ駐輪場	2008年1月25日
3	京都観光地めぐり時刻表	2009年5月29日
4	ぎおん・よるバス	2009年12月1日
5	京都観光よるバス	2010年12月12日
6	京都まちなか交通・観光案内所	2011年7月12日
7	京都らくなんエクスプレス	2011年10月15日



1かわらまち・よるバス

■ 京都駅直行便

- ・河原町三条・四条河原町と京都駅を結ぶ夜間 バス。
- ・毎日, 夜の10時より10分おきに10本の直行 バス"10、10、10"をキャッチコピーにしてマ スコットキャラクター "じゅうじゅう"登場





- ・京都市交通局に運行委託. 市バスと同じ1乗車 220円, 有効な切符は全て利用可.
- ・京都駅での鉄道との乗り継ぎにも配慮.
- •運行開始約1ヵ月間,地元商業者によるアテン ダント活動を実施.
- 四条河原町周辺から京都駅への夜の利便性を 画期的に向上、運行開始以来,約32万人が利 用(2012年6月末時点)





②新京極・ろっくんプラザ駐輪場

■ 都心の空間を利用した路上駐輪場

- ・以前は違法駐輪であふれていた新京極・ 六角のろっくんプラザを整備して路上駐輪 場を設置. 違法駐輪がなくなり, 広場がき れいになるとともに, 都心への来訪の利便 性向上.
- ・民間の駐輪事業者(㈱アーキエムズ)に運営・管理を委託.
- •3時間まで100円(最初の1時間は50円), 3時間以降は1時間ごとに50円追加.
- •運用開始以来,約34万台の利用(2012年 6月末時点)







③京都観光地めぐり時刻表

- 電車・バス時刻検索システム
 - ・京都の主要な観光地間を移動する際に便利な経路をwebで検索して、その時刻表を一覧表示できるシステムを京都大学と共同で開発・運用
 - ・世界遺産や京都駅など観光客の利用が多い主要観光地・ターミナル20 箇所を結ぶ全ての便の検索が可能.市バス「一日乗車券」を使用可能な 経路のみの検索モードも備える.
 - ・中間に徒歩を入れることにより時間短縮できる場合なども検索可能.

■ システムの活用と発展

・同システムを活用した検索サイトが 四条繁栄会商店街(振)や合同会社 KICSにおいて運用.

●京都めぐり・オートスケジューラの開発

http://www.kyoto-navi.org/as/index.html 複数の目的地を電車・バスで回る場合の 最適な順番・経路等を表示可能.



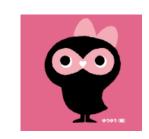
第7回JCOMM(2012.8.5)

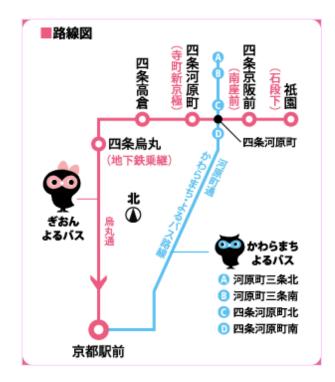


4ぎおん・よるバス

- 京都駅直行便
 - ・祇園地区と京都駅を結ぶ夜間バス
 - 毎日, 夜の8時より9時30分まで10分おきに10本の直行バス
 - マスコットキャラクター"ゆうゆう"登場
 - ・市バスと同じ1乗車220円, 有効な切符は 全て利用可.
 - ・京都駅での鉄道との乗り継ぎにも配慮.
 - •運行開始以来,約10万人が利用(2012年6月末時点).
- 地元商店街や集客施設からの要望 を受け、運行時刻の1時間繰り上げ
 - ・よるバス運行当初 夜9時より10時30分まで10分おきに10本
 - ・市バスダイヤ改正(2012/3/14)に伴い 夜8時より9時30分まで10分おきに10本









5京都観光よるバス

■ 京都の夜の魅力アップ

- ・夜の観光魅力が少ないという京都観光 の弱点を補い、より一層の観光振興と 京都の魅力の向上のために夜に安価 で気軽に京都を周遊できる観光バス
- ・日本語のアナウンスのほか、英語・中国語・韓国語のアナウンスも行い、外国人旅行客にとっての選択肢の増加にも寄与することを目的とする.
- -大人1600円, 小人800円
- •曜日限定運行(木•金•土•祝前日)
- 平安神宮や知恩院との連携によりリモコンやタイマーによるライトアップを実現。
- これまで約8,000人の市民や観光客が 利用(2012年6月末時点)。









- 都心部における交通・観光情報の提供
 - ・京都の都心部に観光案内所がなく、観光客等から大変多くの要望が寄せられていたので、交通と観光の案内所の設置・運営を開始.
- •交通マップの配布(交通局路線図)や主要観光 地への時刻表検索システムの提供.
- ・京都のまちなかをNPO法人都草の案内で行う、 まちなかウォーキングツアーの実施.
- 京都を代表する老舗店舗や観光客対応に積極的に取り組んでいる店舗の紹介。
- ・交通局の1日乗車券や回数券等の販売のほか、 京都に関するガイドブックや書籍等を販売。
- ・開所以来,約8万人の来所者(2012年6月末時点).



7京都らくなんエクスプレス

■ 新たな交通システムの実現

- •京都らくなんエクスプレス"R'EX(レックス)"は, 京都 駅と京都市南部で街づくりが進んでいる「らくなん進 都」を結ぶ直通バス. 2010年10月より京都大学・低 炭素都市圏政策ユニットによる社会実験として、運行 を開始
- 2011年10月には多くの利用者からの要望を受け、 般路線として運行を開始.「らくなん進都」へのアクセ スが格段に便利になる.
- ・運行区間:「京都駅八条口」~「京都パルスプラザ・京 セラ前」間(運行当初)(現在は油小路大手筋まで、 土休日も城南宮前経由で運行)

運行日:平日のみ(主に通勤者を対象)

運行間隔:朝夕15分間隔(ピーク時7.5分間隔)昼間 20分間隔

運賃:大人300円 小児100円

・運行開始以来、30万人を突破、(2012年6月末時 点)。 第7回JCOMM(2012.8.5)





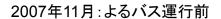


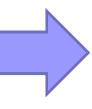


効果

★本本大幅な利便性向上完全5分間隔運行実現

便数	時刻表時刻	系統
1	22:02	17
2	22:02	205
3	22:22	205
4	22:37	17
5	22:42 24分間	205
6	23:06	205
7	23:19	17
8	23:25	205





便数	時刻表時刻	系統
1	22:00	よるバス
2	22:05	205
3	22:10	よるバス
4	22:15	205
5	22:20	よるバス
6	22:25	205
7	22:30	よるバス
8	22:35	17
9	22:40	よるバス
10	22:45	205
11	22:50	よるバス
12	22:55	205
13	23:00	よるバス
14	23:05	205
15	23:10	よるバス
16	23:15	17
17	23:20	よるバス
18	23:25	205
19	23:30	よるバス

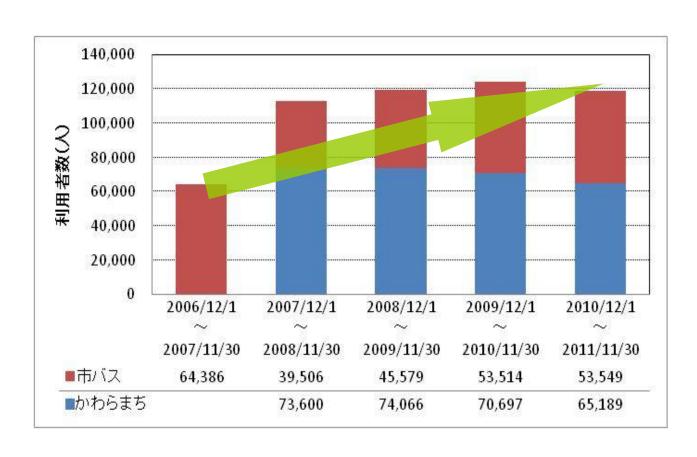
第7回JCOMM(2012.8.5)

2010年3月19日ダイヤ改正以降

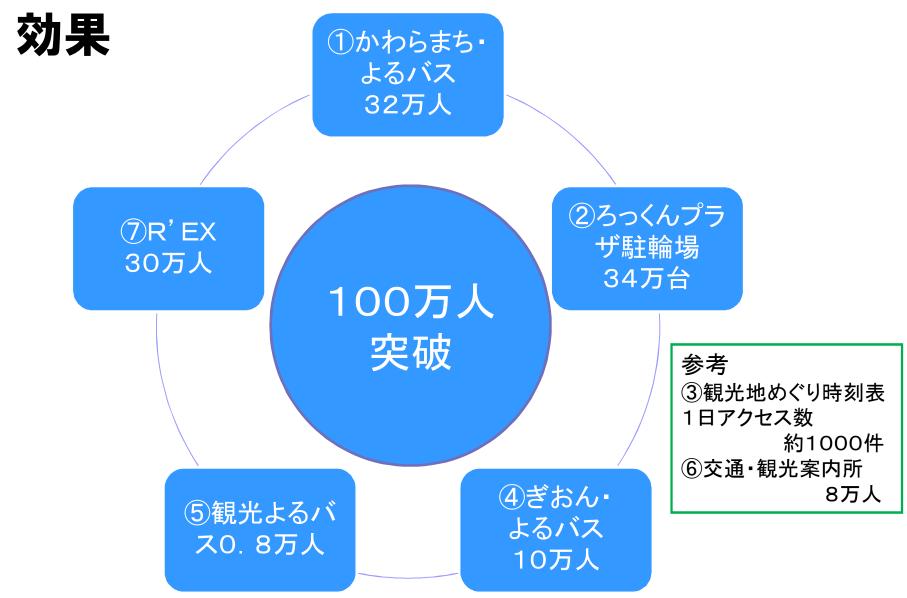


効果

●利用客数2倍に増加









結論:実績が行政を動かす

•まち交研: 真に利用者が求めるサービスの提案



•行政:前向きには検討するが「需要の見込みがない」, 「経費削減」,「公平性の原則」より実施できず



まち交研:「自分たちでリスクを背負い実施する」



•まち交研:実績(成功例)を示す



行政:便利にすることで利用者が増えることがわかり、 自分たちでも実践するようになる

結論:構想·MM·広報

- 調査や研究結果を基にした構想
 - ・技術顧問、相談役である京都大学大学院工学研究科の研究者より企画・提案・実現性の査定、実施スキームやノウハウが提供される.
- 明確なコンセプトによるMMの実施
 - ・各プロジェクトのコンセプトを的確に表現した広報物によるMMの実施.
- 効果的な広報
 - ・新聞、テレビ等のメディアを活用したプロジェクトの立上げ時と 〇〇周年時や〇〇万人達成時の広報を実施.



結論:さまざまな連携による実施体制

周辺企業. 団体, 京都パルスプラザ, 京都市等を含む 育成協議会



①かわらまち・ 4ぎおんよる バス



京都市交通局, 高島屋, 南座, 祇園花月, 周辺の飲食店

(7)R'EX

NPO法人都草 京都SGGクラブ 河原町商店街



まち交研 京都大学 京都大学大学院工学 研究科低炭素都市圏 政策ユニット ㈱ジイケイ京都

②ろっくんプラ

ザ駐輪場



京都商店連盟中京東支部

6交通 観光 案内所

⑤観光よる バス



平安神宮, 知恩院, 京都市観光協会

第7回JCOMM(2012.8.5)